



令和6年9月18日
釜石海上保安部

海上保安官の蜂退治 ～スズメバチには敵わない～

9月8日(日)、大船渡市の一般市民から釜石海上保安部に、「大船渡港指向灯の壁に蜂の巣があって、日毎に巣が大きくなり、危険を感じています、除去をお願いします。現在のところ被害はありません。」と通報がありました。

翌日、棒、手袋、ヘルメット、厚手の服やビニール袋、殺虫スプレー等で重装備のうえ、職員による巣の除去も含めて、調査を行いました。

しかし、調査したところ、建物の屋根の庇にスズメバチの直径約50cmの巨大な巣、職員が建物に近づくと、多数のスズメバチが飛来、警戒します、「危険」、「無理」、早々に除去を諦め、退散しました。

大船渡市に相談、スズメバチの巣の除去業者を教えてください、9月14日、業者により無事にスズメバチの巨大な巣を除去することができました。

美しい青い海と空と緑の大地、自然豊かな三陸ですが、釜石海上保安部は、猛暑、蜂や熊出没など自然の脅威に留意しながら、海の安全安心の確保に努めます。





人的被害なく無事に駆除